

～ボランティアをしたい人と必要とする人をつなぐ情報誌～

あらんてあ

▶創刊1984. 10. 9◆

8月号

「あらんてあ」とは。あらかわのボランティアの造語です。
荒川区内を中心にボランティア活動の情報を、区外のイベント情報や助成金の情報を提供しています。

ユニバーサルウォーク～防災まち歩き～ 実施しました！



子どもから高齢者・障がいのある人もない人もみんな
で一緒に交流しながら、防災に関するポイントをめぐる
ウォークラリー、19回目となる今回は生涯学習センター
～アクロスあらかわのコースで行いました。

一般区民やボランティア団体等に加え、荒川区心身障
がい者青年教室「さくら教室」の受講生、スタッフにも
加わっていただき総勢138名の方が10班に分かれてまち
歩きをし、ゴールのアクロスあらかわでは、避難所ブー
ス体験を行いました。

ウォークでは避難所となる施設、防災井戸やかまどベンチ等のある防災ひろば、消火器や消火
栓、AED、コンビニなどの災害時帰宅支援ステーション、病院、公衆電話等の防災に関するポ
イントを実際に歩きながら確認していきます。参加者からは、「いつも通り過ぎてしまう道にこ
んなにたくさんの災害に関するものがある事を発見できた」「協力し合って防災に関するポイン
トを見つけながら交流ができた」という意見が多くあがりました。

当日は、幼稚園生、小学生から高齢者までの多世代、車いす利用者、聴覚障がい者、知的障が
い者等多様な方々にご参加いただきました。

一緒に同じ目的で時を過ごしたことで、「お互いを理解しあう機会となった」「知り合いが増え
た」、「他の障がいの方のことを理解する機会にもなった」と
いった、「ユニバーサル」「多様性の理解」につながるうれし
い感想もありました。

これから街で会ったときに「この前はどうも！」などと
声をかけあい、災害が起こった時に、街で避難所で、障が
いなどがあるかに関わらず、知り合いとして助け合えるこ
とを期待しています。



目次

P1★ユニバーサルウォーク報告

P2・3・4★荒川区内情報・情報あれこれ

P5・6★あらかわ地域活動サロンふらっと、フラット

P7★サマーボランティアスクール説明会報告・

★傾聴ボランティア養成講座報告

P8★アメリカからのボランティア BOY

P9★能登半島地震 被災地支援ボランティアに参加して・

★あらかわ子ども応援ネットワーク報告

P10★令和6(2024)年度【後期】地域福祉活動助成金について

荒川ボランティアセンター
公式LINEはこちらから！





荒川区内情報

このコーナーでは、社協で主催するものはもちろんのこと、地域で開催される講座や講演会および各活動団体の募集記事やお知らせなど、区内の情報をお知らせします。活動イベント等にご協力をいただける方は、各問合せ先まで、ご連絡をお願いします。



ボランティア募集・お知らせ

ボランティア情報誌「あらんてあ」 組み作業・発送準備のお手伝い

みんなで楽しく「あらんてあ」を折り、組み、完成させています。ボランティアが初めての方にもオススメ。申込なしで直接会場にお越しください。

【日 時】8月27日(火) 13:00~14:30頃
【場 所】荒川区社会福祉協議会 3階 活動サロン
【問合せ】荒川ボランティアセンター
TEL: 3802-3338 FAX: 3802-3831

第37回 縁日大会 運営のお手伝い

商店街主催の縁日大会、当日の運営をお手伝いして下さる方を募集しています!

【日 時】9月8日(日) 10:00~16:00
【場 所】三の輪銀座商店街(ジョイフル三の輪)
【対 象】高校生以上の方
【内 容】①駐輪場スペース内の自転車の整理
②縁日ブースのお手伝い
※①②どちらかの活動となります。活動内容は選べません。
【定 員】6名 ※定員に達した時点で締切
【その他】●当日、参加者には実費弁償相当額が支給されます。
●ボランティア保険加入必須。(保険料は自己負担となります)
【主 催】三の輪銀座商店街振興組合
TEL: 3801-1633
【申込・問合せ先】
荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課
荒川ボランティアセンター
TEL: 3802-3338 FAX: 3802-3831
Mail: vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

障がいのある当事者

(ピアカウンセラー)による相談

【日 時】8月10日(土) 10:00~15:00
【場 所】荒川たんぽぽセンター
【内 容】視覚障がい者、聴覚障がい者、肢体不自由者による相談
【申 込】8月1日(木)から来所・電話・FAX
【申込・問合せ】荒川たんぽぽセンター
TEL: 3891-6827 FAX: 3891-6828

お 知 ら せ

音訳「カナリアの会」対面音訳サービス

本・雑誌やご希望の資料(新聞・取扱説明書など)を対面にてお読みいたします。当日ご持参ください。必要な方はどなたでもご連絡下さい。

※音訳ボランティアに興味がある方もお待ちしております。

【日 時】8月18日(日) 14:00~16:00
【場 所】アクロスあらかわ 2階 対面朗読室
【締 切】8月15日(木)
【申込・問合せ】アクロスあらかわ

TEL: 3803-6221 FAX: 3803-6222

傾聴サロン「サロン三ノ輪橋」

ご自身のお話やお悩みをお聴かせください。傾聴ボランティアがお聴きいたします。対面傾聴とオンライン傾聴(Zoom)を選べます。

【日 時】8月13日(火)・9月10日(火)・10月8日(火)
毎月第2火曜日開催 13:30~14:30
【場 所】荒川区社会福祉協議会 3階 活動サロン(対面)
【人 数】対面4名まで、オンライン2~3名(申込制)
【締 切】開催日前日
【主 催】ダンボの会 傾聴サロン「サロン三ノ輪橋」
【申込・問合せ】

荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課
地域福祉支援係

TEL: 3802-3338 FAX: 3802-3831

Mail: jigy@arakawa-shakyo.or.jp

リハビリ講習会 「クラフトバンド」

【日 時】9月6日~11月8日の毎週金曜日、全10回
10:00~12:00
【会 場】荒川たんぽぽセンター2階 環境実習室
【内 容】クラフトバンドという紙で出来たバンドを使って小物を作ります。
【講 師】竹森 悦子氏
【対 象】身体に障がいのある方・その家族・関係者など
【費 用】無料
【申込・問合せ】荒川たんぽぽセンター
TEL: 3891-6827 FAX: 3891-6828



荒川区内情報

このコーナーでは、社協で主催するものはもちろんのこと、地域で開催される講座や講演会および各活動団体の募集記事やお知らせなど、区内の情報をお知らせします。活動イベント等にご協力をいただける方は、各問合せ先まで、ご連絡をお願いします。



お知らせ

より良い人間関係を作るための コミュニケーション教室

子どもに買物を頼んだときは「間違えずにできたね」と褒めます。では、旦那様に買物を頼んだ時、同じようにほめたら？そうです。ほめるより、感謝です。

子どもにも、「お母さん、助かった。ありがとう。」

【日時】8月7日(水) 9月4日(水) 10月2日(水)
19:00~21:00

【テーマ】毎月、変わります。

8月:「ほめる」より共感や感謝を伝えよう

9月:課題を見つけ、やる気を引き出す

10月:楽しくコミュニケーションしよう

【場所】町屋文化センター 第三会議室

【定員】20名 【参加費】700円

【申込・問合せ】コーチングスポット 担当:森戸
TEL:3895-5353

Mail: a.morito@kra.biglobe.ne.jp

「子どもたちはゲームやネットの世界で 何をしているんだろう?」=映像配信=

【内容】「子どもたちはゲームやネットの世界で何をしているんだろう?」

【講師】関 正樹 先生

(医療法人仁誠会 大湫病院 児童精神科医)

【配信期間】⇒現在配信中

7月1日(月) 12:00~

8月31日(土) 16:00まで

下記の二次元コード、またはトラムあらかわのホームページ「最新情報」からアクセスしてください。

【問合せ】社会福祉法人 トラムあらかわ
支援センターアゼリア

TEL:3819-3113

FAX:3819-2312



令和6年度 重度心身障がい児者 レクリエーション事業

重度心身障がい児者レクリエーションを9月に行う予定です。詳しくは「荒川区報8月1日号」又は「荒川区社会福祉協議会のホームページ」にてご確認ください。どうぞよろしくお願いします。

【主催】荒川区社会福祉協議会

【問合せ】荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課
荒川ボランティアセンター

TEL:3802-3338 FAX:3802-3831

Mail: vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

お知らせ

あらかわ ひと・暮らし「伝承の会」

【ゲスト】更生保護法人 静修会 荒川寮 施設長
福田 順子氏

【日時】令和6年8月11日(日)

14:00~15:30(開場13:45)

【場所】サンパール荒川5階 第5、第6集会室

【参加費】資料代100円

【申込方法】名前・参加人数・連絡先を申込先へ

【申込先】あらかわ ひと・暮らし 伝承の会

〒116-0001 荒川区町屋2-21-2-201

(一社)子ども村ホッとステーション気付け

あらかわ ひと・暮らし 伝承の会係

Mail: arakawa.densho@gmail.com

こちらからスマホでの

読取りが便利です→



外出支援養成講座

一人で外出することに不安がある高齢者の、外出を支援するボランティアの養成講座を行います。

【日時】9月6日(金) 10:00~12:00

【場所】尾久ふれあい館 4階レクホール

【対象】区内在住・在勤・在学で、18歳以上の方

【定員】20名 ※予約制・申込順

【内容】高齢者にとっての外出の意義(講演)・サポートの実際(実技)など

【申込方法】名前・年齢・住所・電話番号を申込先へ

【申込期間】8月1日(木)~9月2日(月)まで

【申込・問合せ】

荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課
地域福祉支援係

TEL:3802-3338 FAX:3802-3831

Mail: jigyo@arakawa-shakyo.or.jp





情報あれこれ



※詳しくは各問合わせ先までお願いします。

お知らせ

多文化共生センター東京 ボランティア講座

ボランティア講座の実施内容は、多文化共生センター東京の紹介、土曜日の学習支援教室のボランティア活動の紹介を行います。

【日 時】8月24日(土) 10:40~12:00

【場 所】多文化共生センター東京事務所

(荒川区荒川3-74-6 メゾン荒川2-201)

【対 象】多文化共生センターでボランティア活動に継続して参加できる方(高校生以上)

☆数学や理科の勉強もサポートできる方歓迎!

【費 用】1,000円(資料代)

【定 員】15名(高校生以上)

【申込方法】下記のURLから

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfTio8kG3b10a21BpT21d4NZwHryI1XQQGf-p4chGDUvzpPW0/viewform>

【締 切】8月22日(木) 10:00

※定員に達した時点で締切

※講座終了後、ご希望の方は13:00からのボランティア教室を見学していただけます。

※参加申込締切後に、ご連絡のメールをお送りします。

【申込・問合せ】TEL:6807-7937

土曜日の学習支援教室は、外国にルーツを持つ小学生から高校生、その保護者を対象に日本語習得や学校の勉強を1対1でサポートします。たぶんか(Tabunka) フリースクール荒川校にて、

①親子日本語クラス 13:00~15:00

②子どもプロジェクト 15:30~17:30

お知らせ

要約筆記【入門】講座

要約筆記とは・・・聞こえない人、聞こえづらい人へ話の内容をその場で書いて伝える筆記通訳の事です。この講座では「まとめて書くコツ」を指導します。(速記ではありません)

【日 時】9月1日~12月1日の日曜日全11回

9:30~12:30

【場 所】アクロスあらかわ

【対 象】区内在住・在勤・在学の18歳以上で要約筆記に関心のある方

※講座を修了するためには全講座の3分の2以上の出席が必要です

【定 員】15名(抽選)

【費 用】1,000円(教材費)

【申込方法】住所・氏名・年齢・電話番号を電話、FAX、Eメール及びアクロス窓口へ

【締 切】8月25日(日)

【申込・問合せ】アクロスあらかわ

TEL:3803-6221 FAX:3803-6222

Mail:across@arakawa-shakyo.or.jp

荒川区男性介護者の会 オヤジの会

発足30周年記念イベントを開催します。

「男性介護、これからどうする!」

【日 時】8月17日(土) 14:00~16:30

【場 所】サンパール荒川 5階 第5・6集会室

【内 容】◆第一部 記念講演

男性介護者の役割を日本に定着させた『荒川区男性介護者の会』

＜講師＞太田 貞司氏

(神奈川県立保健福祉大学名誉教授・元荒川保健所MSW)

◆第二部 リレートーク&懇親会

【対 象】荒川区内在住で介護に関心のある方

【定 員】80名

【費 用】無料(第二部参加の場合2,000円)

【締 切】8月10日(土)

【申込・問合せ】荒川区男性介護者の会 神達(かんだつ)

TEL:090-8949-0500 FAX:3810-6425

Mail:itsuo@kd5.so-net.ne.jp

※第二部への参加の有無もご記入下さい。



あらかわ地域活動サロンふらっと.フラット

ボランティアのためのオープンスペース

8/29は
講座のため、終日
クローズします

2023 年ユニーク・アイ スピノフ企画展示

着やすく

着心地よく

体が不自由でも **おしゃれを楽しもう!**

9/7~20
sat fri

サンパール荒川2階
ARAKAWA1-1-1 ギャラリー
9:00~20:00
(9/7は13時より、9/20は17時まで)

見に行こう



既製品のリフォール

見に行こう



困りごとの解決事例

試してみよう



このファスナーが開けやすい?

作家略歴 studio fuku 廣瀬和子 (パタンナー・社会福祉士)



医療福祉機器メーカー勤務をへて 2021 年江東区役所前に洋裁スタジオ「studio fuku」を開設。
ひとりひとりに着心地のいい服をオーダーメイドで作ったり、着心地のいい服を作る工夫を
世の中に伝えていったり、お気に入りの服を自分で作りたいという方のサポートをしている。
あらかわ地域活動サロンふらっと.フラット主催の講座 ユニーク・アイ「こんな服がいいなを
叶える! つくるひとと着るひとの対話は続く」(2023 年 8 月 19 日) 講師。

主催・お問合せ あらかわ地域活動サロンふらっと.フラット
展示協力 studio fuku

ボランティア講師の活動場所としてご利用頂いています。
教えた方も、教わりたい方もご連絡おまちしております！
毎月開催予定です(一部のぞく)

すべて申込制(先着順)です

※お申込みの際に定員に達している
場合もありますが、ご了承ください。

■草笛

8/7・21(水)
15:00～17:00
無料

■フラット英会話

8/2・16(金)
16:30～18:30
500円

■いけばな 龍生派

8/26(月)
15:00～16:30
1,000円程度
申込締切8/23(金)

■絵本の会

8/6(火)
13:30～15:00
持ち物:おすすめの絵本
無料

■ゆるっと器楽

8/20(火)
13:30～15:00
持ち物:楽器
無料

■『思い出語り』

脳を活性化する回想法
今月はお休み

■b.bウクレレ倶楽部

8/2・16(金)
13:00～14:30(初級ゆっくり講座)
14:30～16:00(0から始める入門講座)
8/9・23(金)
13:00～14:30(初級ステップUP講座)
15:00～16:30(経験者ウクレレサロン)
持ち物:ウクレレ(貸出あり)
無料

■あらにん会勉強会

8/1(木)
15:00～17:00
無料

■フラワーアレンジ

8/14(水)
13:00～15:00
1,300円

■やさしい折り紙
今月はお休み

■はじめての
スマートフォン

8/7(水)
13:00～14:30
無料

■絵手紙

今月はお休み

■ネイル体験

8/1(木)
13:00～13:30
13:30～14:00
14:00～14:30
各回2名、300円

■折り紙教室

今月はお休み

■大正琴教室

8/5(月)
13:30～15:00(初級)
15:00～16:30(中級)
持ち物:大正琴(貸出あり)
100円

■コミカレ折り紙クラブ

8/20(火)
15:00～16:30
300円

■カコの部屋 癒しのアロマ
作りとハンドマッサージ

今月はお休み

■懐かしの歌謡曲を聴く会

8/19(月)
13:30～15:00
無料

■はじめての複音ハーモニカ

8/27(火)
13:00～15:00
持ち物:複音ハーモニカ
C調21穴、卓上譜面台
無料

■三味線クラブ

8/7・21(水)
17:00～19:00
持ち物:三味線(貸出あり)
無料

■三味線クラブ@ARAKAWA

1-1-1LOUNGE
8/1・8・15・22・29(木)
14:00～17:00
持ち物:三味線(貸出あり)
無料

■ふらっと文庫

今月はお休み

■アクセサリーDEカフェ

8/2(金)
19:00～21:00
200円

■心と体を調える マインド
フルネス瞑想(椅子座位)

今月はお休み

■フクシのなべさんの
介護相談、勉強会

8/8(木)
13:00～14:30
無料

■楽しく合奏

今月はお休み

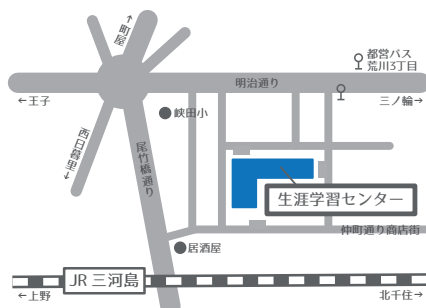
■季節の歌に寄せるコンサート

今月はお休み

★中学生と書道体験
(三中書道部)

8/19(月)
15:00～16:00
無料

★新講座



あらかわ地域活動サロンふらっと.フラット

TEL03-3891-8571

FAX03-3891-8572

flat_flat@arakawa-shakyo.or.jp

荒川3-49-1生涯学習センター1階(JR「三河島」徒歩5分)



www.arakawa-shakyo.or.jp/flat/

平日13:00～19:00(第1・3水・金は13:00～21:00)

サマーボランティアスクール2024

説明会を実施しました!!

令和6年7月7日、「サマーボランティアスクール2024説明会」がサンパール荒川で行われ、約160名のボランティア参加者の方が集まりました。

ボランティア活動は地域社会の一員としての自覚を涵養し、自分自身の成長にもつながる貴重な経験です。

説明会ではボランティア活動の意義や目的、注意点についての説明があり、多くの方がボランティアに対する理解を深め、今後の活動に対する意欲を高めることができました。



サマーボランティアスクール参加注意点

※【腸内細菌検査を受ける方】 結果が出るまで日数がかかりますので、早めに保健所や民間機関にて検査を行ってください。

※【ボランティア活動証明書が必要な方】 8月下旬頃ホームページに申請書を掲載いたします。ご自身が参加される全ての活動が終了しましたら、申請書を荒川ボランティアセンターに提出してください。証明書の発行まで2週間ほどお時間を要しますので、活動が終了しましたら早めの申請をお願いいたします。



まだまだボランティアを募集しているプログラムがあります！

定員に達していないプログラムは、随時申込できます。右側の二次元コードから、荒川区社会福祉協議会ホームページの「イベント情報」を確認していただき、募集中のプログラムへ奮ってご応募ください！



『傾聴ボランティア養成講座を実施しまし

令和6年6月6日(木)から7月4日(木)までの毎週木曜日に傾聴ボランティア養成講座を実施いたしました。

合計5回の連続講座に14名の方が申し込まれ、とても熱心に講座を受講されました。

傾聴ボランティアとは、「人の話を聴く」ボランティア活動です。

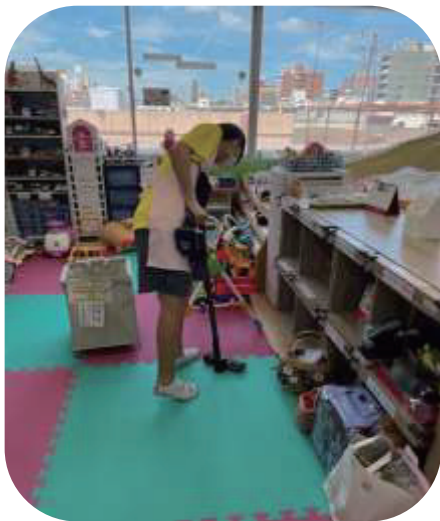
この「聴く」ということは、とても難しく、技術や知識が必要なもののなのです。

参加された方からは、「今まで無かった視点に気づくことができた。」「心で聴くという姿勢が大事なのだと学んだ。」「あらためて自分を見つめ直すことができた。」などの感想がありました。

荒川区社会福祉協議会では、毎年度1回傾聴ボランティア養成講座を実施しております。



アメリカからのボランティア BOY



令和6年5月、一通のメールが荒川ボランティアセンターに届きました。「6月にアメリカから日本へ観光で行きます。日本に行ったらボランティアをしたいです。年齢は16歳です」という内容でした。コミュニケーションは大丈夫か等、こちらも最初は心配をしました。しかし、本人のやりたいという想いを大切に、何か良い活動はないかと考え、おもちゃ図書館でボランティア活動をしてもらうことにしました。



ボランティア活動は5日間と決め、おもちゃ図書館に来た子ども達と遊んだり、おもちゃの消毒や館内の掃除をしたりしました。また、子ども向けの絵本を日本語と、英語で読んでもらうことにしました。読み聞かせはとっても好評で、子ども達も、お母さん達も集中して見ていました。

「ネイティブの英語を、子どもに聞かされて本当に良かった」という声が、何人ものお母さんから聞かれました。「今日は読み聞かせはないんですか〜？」

～読み聞かせをした作品～

「桃太郎」 Pech Boy

「ウサギとカメ」 Turtle and Rabbit

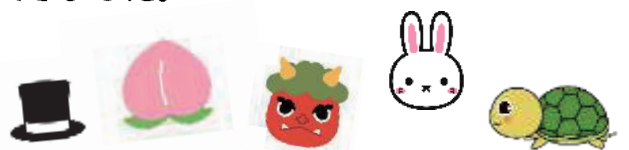
「キャットインザハット」 The Cat in the Hat

※キャットインザハットはアメリカの子ども向け、絵本です。



と、リクエストがたくさん出たため、当初の予定より多く行ってもらいました。

いつも賑やかなおもちゃ図書館ですが、アメリカから来た少年が入って、さらに明るく、そして国際色ある雰囲気親子の皆さんに楽しんでもいただくことができました。



あらかわ子ども応援ネットワーク 報告

7/21(日)7 月度の「ひとり親フードパントリー」を開催しました。猛暑の中夏休みが始まり、元気いっぱいな子どもたちもたくさん参加してくれました。また今月は、いつもたくさんの野菜や果物をご寄付いただく福井県田中農園さんと、パルシステム東京からご寄付いただいたお米を、お渡しできました。

次回の8月度は、猛暑でもあり参加者、ボランティアの皆さんの健康を考慮し、午前中の配布となりますのでご注意ください。詳細は、荒川区「ひとり親メールマガジン」をご覧ください。



お問合せ先：荒川ボランティアセンター
メール vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

令和6年 能登半島地震

～被災地支援ボランティアに参加して～

6月のある日、今月から能登に行く…と、ボランティア保険の加入手続きにボランティアセンターを訪れた金久保さん。帰ってきたらぜひ感想を聞かせてくださいとお願いしたら、早速、寄稿してくださいました。

私は、学生時代にボランティアサークルに所属していましたが、区内の小学校の教員として働いている現在、ボランティア活動から遠のいた生活をしていました。今回、ある方からのお誘いで、初めて被災地・石川県で活動することを決めましたが、被災地に足を運び作業する経験は少なく、そこに向かうこと自体に緊張していました。

前日の夜に埼玉県を出発して、6月29日早朝、石川県に到着。街に足を踏み入れると、倒壊しているお店に、人気の感じない民家…。衝撃を受けた瞬間でした。七尾市の社会福祉センターに着き、念入りにオリエンテーションとマッチングが行われ、とにかく安全第一、現地の人々への心遣いが強調されていました。

私たちのグループは、「仮置き場」への配置が決まりました。そこでの作業は、一度全ての瓦礫を集めて分別や分解をして、「仮置き場」へと運ぶトラックに詰め込むもので、1時間に1回休憩を取りながら、ひたすらそれが続きました。瓦礫は、コンクリート、金属、木材、粗大ゴミなど10種類程度に分類します。例えば、タンスなど形が保たれているものは粗大ゴミ、それ以外の木材は、ドライバーやバールなどでパーツごとに分解したり、ノコギリで程よい大きさに切ったりしました。

始めに私が感じたことは、「無力感」でした。被災地でのボランティア活動は、知らない土地に行って、よくわからない状況で作業を始めますが、状況を理解するだけでも時間がかかります。周りを見渡し、自分にできそうな作業を探すしかありませんでした。

活動が終わり、ボランティアの人々は疲れた顔をしていながらも、どこか達成感を感じているような顔をしていました。社協に着くと、職員の方々が「お疲れ様です。」「ありがとうございました。」と声をかけてくれ、私は「来た意味があったかもしれない」と感じました。現地の方々の笑顔がその証拠だと、私は確信しました。

今回のボランティアを通して、私は様々な体験をしました。特に「無力感」を強く味わいました。しかし、できたこともたくさんありました。ロープワークはできなかったけれど、ドライバーの使い方は知っていたし、今までにボランティアの経験があったからこそ生かしたこともありました。その経験を経て思うことは、震災発生直後の1月に、自分が担任している子どもたちに話していた「自分のできることをする」以外に、方法はないということです。日々経験を積み重ね、学習する。他の地域の震災から学ぶ。そして、震災について関心を持つ児童が一人でもいたならば、ボランティアの輪は繋がって行くのかもしれない。その第一歩として、能登から帰ってきた次の週にも、担任のクラスで話をしました。そして、これから、震災について自分たちが日頃からできることを、子どもたちと一緒に考えていきます。

金久保 仁(尾久西小学校 教諭)



お年玉をもらえなかった子のために…と、お年玉の一部を募金しに、尾久西小学校の児童が来てくれました。金久保さんのお話が、子どもたちにボランティアの輪としてつながっていたことを感じました。

(1月20日あらかわ遊園での募金活動にて)

あらんてあ 配付先

紙面の都合上、8月号では配布先の掲載は省略させていただきます。

毎月、あらんてあを置いてくださっている皆様、手に取ってくださっている皆様、ありがとうございます。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



【発行】荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課 荒川ボランティアセンター
 〒116-0003 荒川区南千住 1-13-20 3 階 TEL03-3802-3338 / FAX03-3802-3831
<http://www.arakawa-shakyo.or.jp/> E-mail: vorasen@arakawa-shakyo.or.jp
 情報掲出希望の方は、毎月 15 日締切です。詳細は、お問合せください。

社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 歳末たすけあい地域福祉募金

令和 6 (2024) 年度 【後期】 地域福祉活動助成金 応募受付開始！

この助成金は、ボランティア団体・グループ、障がい者等の当事者団体など各種地域団体が行なう荒川区の地域福祉を増進する事業・活動を対象としたものです。令和 6 年度の【前期】は 5 月 31 日の締切のところ、10 団体から申し込みがあり、地域の方々が参加する審査会により慎重に審査し、7 月中旬に 10 団体 362,000 円の助成を決定しました。

438,000 円を総額として、【後期】の助成金募集を下記のように実施いたします。

詳しくは荒川ボランティアセンターでの配布またはホームページから入手できる「助成金のご案内【後期】」と「申請書等関係書類【後期】」をご覧ください。お申込みには必ず令和 6 年度【後期】分の書類をご使用ください。

【助成内容と金額】

助成対象事業・活動・経費		活動内容の例示	助成金上限額	助成率
事業・活動区分	対象経費			
① 地域福祉の普及活動	ア、一般の方を対象とした場合	・講習会や講演会、学習会の開催など。ただし、団体構成員を講師とする場合は対象としない	40,000 円	助成対象経費の 4 分の 3
	イ、団体内の講習会等の場合		15,000 円	
② 地域福祉に関する調査・研究・報告活動	印刷製本費、通信費、消耗品費、書籍購入費、旅費、会場使用料、謝礼	・地域福祉の先進事例の視察 ・各種調査、研究 ・視察、調査、研究の報告書お発行、報告会の開催	60,000 円	
③ 地域での助け合い活動や地域の福祉課題に対応する各種福祉活動	消耗品費、印刷製本費、通信費、会場使用料、新たに活動を立ち上げる際に必要な経費など	・高齢者や困りごとを抱えた方等の見守り活動や支え合い活動 ・居場所を起点とした、参加者の支え合いなどを生み出す新たなアプローチ活動 ・公的制度の狭間にいる人や重複した生活課題を抱える人等への支援活動 ・その他、地域で必要とされる新たな福祉活動、支援活動など	75,000 円	

【募集要項配布】2024 年 9 月 2 日（月）より

【審査及び結果】審査会にて厳正なる審査を行ない 10 月下旬に直接グループ・団体あてに通知します。

【応募方法】所定の申請書に必要事項を記入の上、団体の活動の概要や申請内容を説明する資料を添え、郵送又は直接持参で申請してください。

★その他申請にあたっては事前にご相談をお願いいたします。

【申請締切】2024 年 9 月 30 日（月） ※郵送の場合は、必着。持参は 16 時 30 分まで。